



日本選手のメダル獲得なるか！！ 2007 ITU トライアスロン・ワールドカップ石垣島大会（4/15 開催）

石垣島に女子 73 名、男子 80 名の選手が 34 ヶ国から来島

今年コースがリニューアルされた 2007ITU トライアスロンワールドカップ石垣島大会は、4月15日（日）、沖縄県石垣市内特設公認コースで行われます。この大会は、ITU ワールドカップのなかでも特に人気が高く、今年は女子が 73 名、男子が 80 名と規定一杯の選手がエントリーしています（4月8日現在）。

女子では昨年の優勝者デビー・ターナー（ニュージーランド）、アテネ・オリンピック金メダリストのケイト・アレン（オーストラリア）、現在 ITU ワールドカップポイント首位のアナベル・ラックスフォード（オーストラリア）が、男子では石垣島での優勝 3 回のカートニー・アトキンソン（オーストラリア）、3 年前の石垣島で優勝その年の世界選手権でも優勝したベンシ・ドカティ（ニュージーランド）、3 週間前の ITU ムールラバ大会以来故障を維持するクリス・ゲメル（ニュージーランド）ら世界の強豪選手が 34 ヶ国から出場します。

日本ナショナルチームは、女子が上田藍（シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター）、庭田清美（アシックス・ザビス）、中真知子（NTT 東日本・NTT 西日本）、高木美里（湘南ベルマーレ）、忽別静香（トーション・日東紅茶・TEAM KENS）、関根明子（NTT 東日本・NTT 西日本）、古谷あかね（トヨタ車体）、男子が田山寛豪（チームテイケイ）、山本良介（トヨタ車体）。毎年、石垣島では日本選手が好成績を残しており、表彰台の期待が高まります。

その他日本女子では田中敬子（NTT 東日本・NTT 西日本・スカイタワー58）、男子が山本享一（K&Y・グリーンタワー・稲毛インター）、西内洋行（西京味噌）、細田雄一（ウイダー）、杉本宏樹（チームテイケイ）、高濱邦晃（日本食研）、福井英郎（トヨタ車体）が上位をうかがいます。

なお、レースと合わせて次の記者会見もご取材いただけますようメディア各社の皆さまにお願ひ申し上げます。

< ワールドカップ記者会見 > 4月13日（金）12:00～12:30 場所：大瀨記念館メディアセンター

< 日本ナショナルチーム記者会見 > 4月14日（土）16:00～17:00 （同上）

< メディア 登壇 > 4月13日（金）15:00～17:00、14日（土）9:00～17:00 15日（日）9:00～13:00 （同上）

<取材お問合わせ> (社)日本トライアスロン連合(JTU) 事務局 TEL03-5469-5401 (代)

<大会問合わせ> 広報担当：090-1452-0828/090-3204-3126

